【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和7年2月21日(2025.2.21)

【公開番号】特開2023-123135(P2023-123135A)
【公開日】令和5年9月5日(2023.9.5)
【年通号数】公開公報(特許)2023-167
【出願番号】特願2022-27020(P2022-27020)
【国際特許分類】
*Ｂ３２Ｂ 27/00(2006.01)*
*Ｂ３２Ｂ 27/40(2006.01)*
*Ｂ３２Ｂ 27/32(2006.01)*
*Ｂ４４Ｃ 1/17(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｂ３２Ｂ 27/00 E
Ｂ３２Ｂ 27/40
Ｂ３２Ｂ 27/32 １０３
Ｂ４４Ｃ 1/17 N

【手続補正書】
【提出日】令和7年2月13日(2025.2.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１７６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１７６】
本発明の基本的な原理から逸脱することなく、上記の実施態様及び実施例が様々に変更可能であることは当業者に明らかである。また、本発明の様々な改良及び変更が本発明の趣旨及び範囲から逸脱せずに実施できることは当業者には明らかである。本発明の態様の一部を以下記載する。
［態様１］
ポリカーボネート系ポリウレタンを含む透明表面層、ポリエーテル系ポリウレタンを含む透明インク受容層、前記透明インク受容層の上に配置された印刷層、及び感圧接着層をこの順で含む装飾フィルム。
［態様２］
前記透明インク受容層の前記ポリエーテル系ポリウレタンが水系ポリエーテル系ポリウレタンである、態様１に記載の装飾フィルム。
［態様３］
前記透明表面層の前記ポリカーボネート系ポリウレタンが脂環式構造を有する、態様１又は２に記載の装飾フィルム。
［態様４］
前記印刷層がインクジェット印刷層である、態様１～３のいずれか一態様に記載の装飾フィルム。
［態様５］
前記感圧接着層が白色着色剤を含む、態様１～４のいずれか一態様に記載の装飾フィルム。
［態様６］
前記感圧接着層がアクリル系感圧接着層である、態様１～５のいずれか一態様に記載の装飾フィルム。

［態様７］
前記透明表面層と前記透明インク受容層との間に透明感圧接着層を更に含む、態様１～６のいずれか一態様に記載の装飾フィルム。
［態様８］
支持フィルム、ポリカーボネート系ポリウレタンを含む透明表面層、及びポリエーテル系ポリウレタンを含む透明インク受容層をこの順で含むインク受容フィルム。
［態様９］
前記透明インク受容層の前記ポリエーテル系ポリウレタンが水系ポリエーテル系ポリウレタンである、態様８に記載のインク受容フィルム。
［態様１０］
前記透明表面層の前記ポリカーボネート系ポリウレタンが脂環式構造を有する、態様８又は９に記載のインク受容フィルム。
［態様１１］
支持フィルム、ポリカーボネート系ポリウレタンを含む透明表面層、及びポリエーテル系ポリウレタンを含む透明インク受容層をこの順で含むインク受容フィルムを用意すること、
感圧接着層、及び剥離ライナーを含む感圧接着フィルムを用意すること、
前記透明インク受容層の上にインクを印刷して印刷層を形成すること、
前記印刷層と前記感圧接着層とが接触するように、前記インク受容フィルムと前記感圧接着フィルムとを積層すること、及び
前記支持フィルムを除去して、装飾フィルムを形成すること
を含む、装飾フィルムの製造方法。
［態様１２］
前記透明インク受容層の前記ポリエーテル系ポリウレタンが水系ポリエーテル系ポリウレタンである、態様１１に記載の方法。
［態様１３］
前記インクが溶剤系インクである、態様１２に記載の方法。
［態様１４］
前記透明表面層の前記ポリカーボネート系ポリウレタンが脂環式構造を有する、態様１１～１３のいずれか一態様に記載の方法。
［態様１５］
支持フィルム、ポリカーボネート系ポリウレタンを含む透明表面層、及びポリエーテル系ポリウレタンを含む透明インク受容層をこの順で含むインク受容フィルムと、
感圧接着層、及び剥離ライナーを含む感圧接着フィルムと
からなる、装飾フィルムキット。
［態様１６］
前記透明インク受容層の前記ポリエーテル系ポリウレタンが水系ポリエーテル系ポリウレタンである、態様１５に記載の装飾フィルムキット。
［態様１７］
前記透明表面層の前記ポリカーボネート系ポリウレタンが脂環式構造を有する、態様１５又は１６に記載の装飾フィルムキット。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ポリカーボネート系ポリウレタンを含む透明表面層、ポリエーテル系ポリウレタンを含む透明インク受容層、前記透明インク受容層の上に配置された印刷層、及び感圧接着層を

この順で含む装飾フィルム。
【請求項２】
前記透明インク受容層の前記ポリエーテル系ポリウレタンが水系ポリエーテル系ポリウレタンである、請求項１に記載の装飾フィルム。
【請求項３】
前記透明表面層の前記ポリカーボネート系ポリウレタンが脂環式構造を有する、請求項１又は２に記載の装飾フィルム。
【請求項４】
前記印刷層がインクジェット印刷層である、請求項１～３のいずれか一項に記載の装飾フィルム。
【請求項５】
前記感圧接着層が白色着色剤を含む、請求項１～４のいずれか一項に記載の装飾フィルム。
【請求項６】
前記感圧接着層がアクリル系感圧接着層である、請求項１～５のいずれか一項に記載の装飾フィルム。
【請求項７】
前記透明表面層と前記透明インク受容層との間に透明感圧接着層を更に含む、請求項１～６のいずれか一項に記載の装飾フィルム。
【請求項８】
支持フィルム、ポリカーボネート系ポリウレタンを含む透明表面層、及びポリエーテル系ポリウレタンを含む透明インク受容層をこの順で含むインク受容フィルム。
【請求項９】
前記透明インク受容層の前記ポリエーテル系ポリウレタンが水系ポリエーテル系ポリウレタンである、請求項８に記載のインク受容フィルム。
【請求項１０】
前記透明表面層の前記ポリカーボネート系ポリウレタンが脂環式構造を有する、請求項８又は９に記載のインク受容フィルム。
【請求項１１】
支持フィルム、ポリカーボネート系ポリウレタンを含む透明表面層、及びポリエーテル系ポリウレタンを含む透明インク受容層をこの順で含むインク受容フィルムを用意すること、
感圧接着層、及び剥離ライナーを含む感圧接着フィルムを用意すること、
前記透明インク受容層の上にインクを印刷して印刷層を形成すること、
前記印刷層と前記感圧接着層とが接触するように、前記インク受容フィルムと前記感圧接着フィルムとを積層すること、及び
前記支持フィルムを除去して、装飾フィルムを形成すること
を含む、装飾フィルムの製造方法。
【請求項１２】
前記透明インク受容層の前記ポリエーテル系ポリウレタンが水系ポリエーテル系ポリウレタンである、請求項１１に記載の方法。
【請求項１３】
前記インクが溶剤系インクである、請求項１２に記載の方法。
【請求項１４】
前記透明表面層の前記ポリカーボネート系ポリウレタンが脂環式構造を有する、請求項１１～１３のいずれか一項に記載の方法。
【請求項１５】
支持フィルム、ポリカーボネート系ポリウレタンを含む透明表面層、及びポリエーテル系ポリウレタンを含む透明インク受容層をこの順で含むインク受容フィルムと、
感圧接着層、及び剥離ライナーを含む感圧接着フィルムと

からなる、装飾フィルムキット。